

# 社会資本総合整備計画書

(総合交付金)

(遠野市)

令和元年12月10日

社会資本総合整備計画

令和元年12月10日

計画の名称	20 遠野市の地域に密着した道路交通を円滑に確保する道づくり	交付対象	遠野市	重点計画の該当
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)			
計画の目標	遠野市内の集落地域及び幹線道路への円滑な交通を確保するため、道路整備を行い、生活基盤の向上を図る。			

計画の定量的指標	遠野市の市道延長に対する舗装整備延長の割合	0.0%
計画の定量的指標	舗装整備率=舗装整備延長÷市道延長	
計画の定量的指標	舗装整備必要箇所 301路線(身近な道づくり第1～5期)	
計画の定量的指標	整備済割合=整備済箇所÷舗装必要箇所	
計画の定量的指標	定量的指標の定率及び算定式	

計画の定量的指標	定量的指標の現況値及び目標値	備考
	当初現況値 (H27当初)	
	中間目標値 (H29末)	
	最終目標値 (H31末)	

計画の定量的指標	45%	46%	47%
計画の定量的指標	27%	51%	75%
全体事業費	A	B	C
合計 (A+B+C+D)	2,181百万円	0百万円	0百万円
効果促進事業費の割合	C / (A+B+C)		
	0.0%		

交付対象事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	事業実施期間(年度)						費用総額(百万円)	費用総額比	備考
							H27	H28	H29	H30	H31				
20-A-1	道路	一般	遠野市	遠野市	(他)下組町南1号線他27路線(下組町)	現道幅員=10.340m							580	-	
20-A-2	道路	一般	遠野市	遠野市	(他)張山安居台線(安居台橋)	橋梁アロケ負担金							75	-	
20-A-3	道路	一般	遠野市	遠野市	(1)桑原大田線他舗装整備事業(附馬牛)	橋梁架替2橋							325	-	
20-A-4	道路	雪害	遠野市	遠野市	(1)切掛現道他21路線	除雪=69.6km							70	-	
20-A-5	道路	一般	遠野市	遠野市	(1)上組町南通り線ほか2路線	現道幅員=820m							58	-	
20-A-6	道路	一般	遠野市	遠野市	道の駅磁力アップ事業(遠野風の丘)	駐車場整備N=1式							1,073	-	
小計													2,181		

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	事業実施期間(年度)						費用総額(百万円)	費用総額比	備考	
							H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果													0			
合計														0		

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間(年度)						費用総額(百万円)	費用総額比	備考	
							H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果													0			
合計														0		

D 社会資本整備円滑化地価整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	事業実施期間(年度)						費用総額(百万円)	費用総額比	備考	
							H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																
合計																

その他関連する事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容	事業実施期間(年度)						費用総額(百万円)	費用総額比	備考	
							H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																
合計																

計画等の名称	遠野市の防災・安全対策の道づくり	A'	B'	C'	(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	0.4%
事業種別	交付対象					
20-A'-1	道路	遠野市				45
20-A'-2	道路	遠野市				177
20-A'-3	道路	遠野市				116
20-C'-1	道路	遠野市				10

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	52	96*	59	70	
計画引当用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)	52	96	59	70	
前年度からの繰越額 (d)	0	16	52	18	
支払済額 (e)	37	60	93	65	
翌年度繰越額 (f)	16	52	18	24	
うち未契約繰越額 (g)	0	52	18	24	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	46.5%	16.0%	27.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えて いる場合その理由	-	台風災害対応 を優先したた め。	関係機関との調 整に不測の日数 を要したため。	関係機関と の調整に不 測の日数を 要したた め。	

(参考図面)

計画の名称

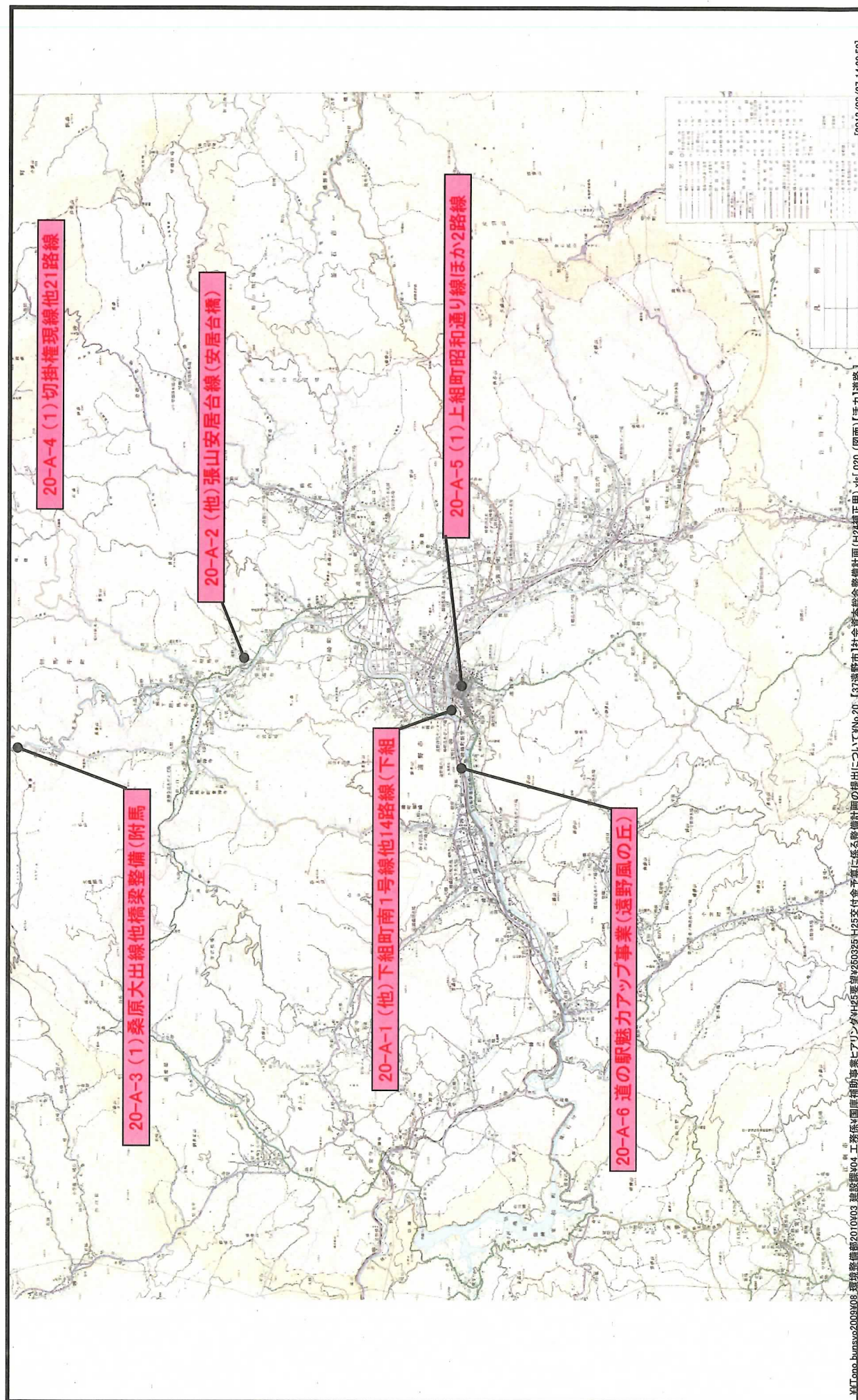
20 遠野市の地域に密着した道路交通を円滑に確保する道づくり

計画の期間

平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)

交付対象

遠野市



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：遠野市の地域に密着した道路交通を円滑に確保する道づくり

市町村名：遠野市

チェック欄

<b>I. 目標の妥当性</b>	
<b>①上位計画との適合等</b>	
1) 県の総合計画(いわて県民計画)と整合性が確保されている。	○
2) 岩手県都市計画マスタープランと整合性が確保されている。	○
<b>②計画区域の課題への対応</b>	
1) 計画区域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2) 計画区域の課題解決のための事業が選定されている。	○
<b>II. 計画の効果・効率性</b>	
<b>③目標と事業内容の整合性等</b>	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が県民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 関連事業は、基幹事業との一体性が見られる。	○
<b>④事業の効果</b>	
1) 十分な事業効果を発揮できる内容となっている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
<b>III. 計画の実現可能性</b>	
<b>⑤計画の具体性</b>	
1) 基幹事業の必要性が整理されている。	○
2) 関連事業の目的が明確である。	○
<b>⑥円滑な事業執行の環境</b>	
1) 事業の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体の理解が得られている。	○